

# 第 17 回けん玉道関西グランプリ 2019

## 大会要項

- 1、目的：この大会は、平成 31 年度の関西けん玉界を占う大会と位置づけ、「全日本けん玉道選手権大会」に向け、けん玉技術と精神力を鍛え、個々の課題を明確にすることを目的とする。
- 2、日時：2019 年 4 月 21 日（日）（13 時受付、13 時 30 分開会）予定
- 3、場所：大阪府下で調整中(確定次第お知らせします)

注意：会場へ直接問い合わせをしないでください。

- 4、主催：（公社）日本けん玉協会 関西ブロック
- 5、参加資格と部門：
  - ・関西地区（2 府 4 県）在住であること
  - A クラス 中学生以上で認定段位弐段以上の者
  - ※優勝者には「第 4 1 回全日本けん玉道選手権大会」の関西シード権が与えられる**
  - B クラス 小学生以上で認定段位弐段以上の者
  - ・日本けん玉協会認定段位を持たないものについては、事前に実力検査を行い、二段以上の実力を認めた場合、大会に参加できる
  - ・ただし、既に第 41 回全日本けん玉道選手権大会のシード権を得ている者は、どちらのクラスにも参加することができない
- 6、参加費：A クラス 1 人 1 0 0 0 円、B クラス 1 人 5 0 0 円
- 7、持ち物：日本けん玉協会認定のけん玉、筆記用具、上履き、昼食、飲み物
- 8、試合  
《けん玉検査》
  - ・競技開始前に審判員による使用けん玉の検査を行う。けん玉検査で不合格になった場合に備え、予備のけん玉を準備しておくこと。
  - ・使用けん玉は、日本けん玉協会の認定けん玉
  - ・使用けん玉は、できるだけ「新品の品質」を保持しなければならない。
  - ・けん玉識別のための記名などは、必要最小限の大きさとし、明らかに試技の目印となる場所にしてはならない。
  - ・ワレ、カケ、キズ、ハガレ等、使用けん玉の競技に「影響するか、しないか」の判定に当たっては、審判団の協議により決定する。従って、選手は自分で用意したけん玉の使用が認められない場合を想定して、常に予備のけん玉を用意しておくことが要求される。

《予選・得点制競技》

- ・大会選技①～⑫の 1 2 種目を 2 回ずつ行う。
- ・各試技 1 回目の成功につき、1 点とする（合計 2 4 点満点）
- ・各選手の試技は、審判が「成功」及び「失敗」を判定した瞬間に完了する。
- ・各試技は審判の「はじめ」のコールを聞いてから 1 5 秒以内に開始し「時間です」のコール（「はじ

め」から40秒)までに技を完了しなければ「失敗」とする。

- ・「はじめ」のコールの前に試技を行った場合、その試技は失敗とする。
- ・「時間です」のコールと、審判の判定が同時であった場合、審判の判定を優先とする。
- ・「時間です」のコールは、全員の試技が40秒以内に完了した場合は行わない。
- ・試技が別の選手の試技により妨害された場合は、やり直しを求めることができる。  
(挙手により、主審・副審・大会スタッフに合図し、審議により再度試技は出来る。)
- ・同点の場合は、以下の方法に基づいて順位を決定する。
  - (1) 12種目の1回目の合計得点の高い人が上位とする。
  - (2) 1回目も同点の場合はサドンデスを行う。技の順番は審判がくじを引いて決定する。サドンデスは一巡を限度とし、決着しない場合はタイム競技を行なう。
- ・予選得点順に各部門上位8人(1位~8位)が、決勝トーナメントに進出する。
- ・敗者復活戦は行わない。

#### 《決勝・トーナメント戦》

- ・決勝トーナメントの組み合わせは、予選の順位により、決定する。
- ・先攻後攻については、トーナメント表の左側の選手が先攻とする。
- ・選技は、各クラス規定の①~⑫の種目からくじ引きで決める。
- ・主審の「はじめ」のコール後15秒以内に試技を開始し、40秒以内に試技を完了すること。
- ・試技及び、タイム競技において、主審の「はじめ」のコールの前に試技を開始した場合は、その試技は無効として注意が与えられる。その選手が2度目の注意を受けた場合は、その時点でその試技は失敗とする。3度目以降も同様。回数は決勝トーナメント中、累積する。
- ・1回戦と準決勝、3位決定戦については、4本勝負2本先取勝ち
- ・決勝戦については、6本勝負3本先取勝ち
- ・各試合、規定の本数で同点となった場合は、Aクラスは「全日本タイム競技2015」、Bクラスは「タイム競技B」で勝負を決める。

#### 《けん玉道関西グランプリ Aクラス 大会選技》

- ①二回転飛行機
- ②つるし一回転飛行機~はねけん
- ③回転うぐいすの谷渡り
- ④うずしお灯台~さか落とし
- ⑤一回転すくいけん
- ⑥ふりけん~一回転けんフリップ地球まわし
- ⑦二回転灯台~一回転さか落とし
- ⑧宇宙遊泳一回転飛行機
- ⑨極意わたり
- ⑩円月殺法(空中のちかえ)一回転灯台
- ⑪たけうま(変動種目①)
- ⑫かざぐるま(変動種目②)

#### 全日本タイム競技 2015

- ①ろうそく返し
- ②前ふりうぐいす~回転けん
- ③ヨーロッパ一周~地球まわし
- ④円月殺法
- ⑤宇宙遊泳
- ⑥つるし一回転灯台~さか落とし

## 変動種目について

### ⑪たけうま

【持ち方】 玉の持ち方

【技の動作】

一方の手で玉を持ち、他方の手でつり下げたけんを持って構える。けんを放して玉を動かしてけんを引き空中でけんを1/2回転させ、玉の穴を利用して玉の上に大皿（又は小皿）の縁を乗せて玉にけん先を接触させた状態で静止させる。けん及び体の動きを少なくとも3秒静止させること。

【注意事項】

- ・ 構える時、皿胴に糸を引っかけてはならない。
- ・ けんの引き上げ方は、前振りでもうら振りでも可とする。
- ・ 玉の上にけんを乗せる際「大皿の縁」でも「小皿の縁」でもよい。
- ・ 「一回転たけうま」にならないこと。
- ・ 玉の上にけんを乗せる際、けん先の向きは問わない。また玉とけん先の接触が見られない場合も可とする。
- ・ たけうまを完成させた後、主審の「成功」の合図（挙手）があるまでけん玉と体を静止させておくこと。
- ・ けんが玉を持つ手或いはその他の体・物に触れた場合は失敗とする。
- ・ 手でけんを持って体を一旦静止させて構えた後、けんを振り出すために、膝を曲げ伸ばす動きや、体でリズムをとるなどの予備動作を行った時点で技が開始されたと見なす。
- ・ けんを手で持たないで一旦体を静止させ構えた後、けんを前後に振るなどの予備動作を始めた時点で技が開始されたと見なす。
- ・ 技を開始した後に、再び手でけんを押さえるなど、あきらかに技の一連の流れを止める動作を行った場合は、動作を中断しやり直したと見なす。

### ⑫かざぐるま

【持ち方】 とめけんの持ち方

持ち替え後の持ち方 1、とめけんの持ち方もしくはとめけんの持ち方に準じる持ち方 2、とめけんの持ち方もしくはとめけんの持ち方に準じる持ち方

3、とめけんの持ち方もしくはとめけんの持ち方に準じる持ち方

【技の動作】

一方の手でけんを持ち、玉を下につり下げて構える。けんを動かして玉を鉛直上方に引き上げて、けんを放して、けんを持つ手の人さし指を軸にして皿胴をひっかけてけんを手前に1回転させてけんをつかみ、玉を中皿に乗せる。次に玉を投げ上げけんを放して、けんを持つ手の人さし指を軸にして皿胴をひっかけてけんを手前に1回転させてけんをつかみ、中皿に玉に乗せる。最後に玉を投げ上げ、けんを放して、けんを持つ手の人さし指を軸にして皿胴をひっかけてけんを手前に1回転させてけんをつかみ、玉の穴にけん先を入れる。

【注意事項】

- ・ 片手で行うこと（「とめけん持ち」をした手で、「とめけんの持ち方もしくはとめけんの持ち方に準じる持ち方」に持ち替えること）。
- ・ 技を始める時、皿胴に指をかけてはならない。とめけんの持ち方をすること。
- ・ けんをつかんだ時、皿胴をつかんではいない。
- ・ 玉の穴にけん先が完全に入ること。
- ・ 玉の穴へのけん先の入れかたは、すくい玉にならないこと。玉の穴が水平より下向きの状態でけん先を入れること。（水平は可）
- ・ つり下げた玉をまっすぐ引き上げる動作をするために、膝を曲げ伸ばす動きや、体でリズムをとるなどの予備動作を行った時点で技が開始されたと見なす。
- ・ 技を開始した後に、引き上げた玉を再び手で玉を押さえるなど、あきらかに技の一連の流れを止める動作を行った場合は、動作を中断しやり直したと見なす。
- ・ 中皿に玉が乗った状態から玉を投げ上げるための動作を開始した後に、あきらかに技の一連の流れを止める動作を行った場合は、動作を中断しやり直したと見なす。

- ・けんを手前に1回転させる時、けんを持つ手の人さし指を軸にして皿胴をひっかけることを前提とせず、けんを投げ上げて手前に1回転させてはならない。(つむじ風にならないこと)。
- ・連続技における修正行為の禁止事項を守ること。

#### 《けん玉道関西グランプリ Bクラス 大会選技》

- ①二回転飛行機
- ②つるし一回転飛行機～はねけん
- ③うぐいすの谷渡り
- ④つるし一回転灯台～とんぼ返り
- ⑤宇宙一周～地球まわし
- ⑥ろうそく返し
- ⑦二回転灯台
- ⑧宇宙遊泳
- ⑨すべり止め極意
- ⑩円月殺法
- ⑪けん先表裏すべり
- ⑫灯台～けん

#### タイム競技B

- ①前ふりろうそく
- ②県一周
- ③日本一周2回連続
- ④世界一周2回連続
- ⑤ヨーロッパ一周
- ⑥地球まわし
- ⑦うぐいす～けん
- ⑧はねけん
- ⑨一回転飛行機
- ⑩さか落とし

#### 9、表彰

- ・各部門 「優勝」「準優勝」「第3位」

#### 10、連絡先

- ・この大会に関する質問、お問い合わせは  
日本けん玉協会 関西ブロック 事務局  
奥野 睦夫(電話:090-9119-9608) (E-mail: [alpacakendama@gmail.com](mailto:alpacakendama@gmail.com))
- ・会場に関する質問、お問い合わせは  
日本けん玉協会 関西ブロック 競技委員  
西田 満(電話:090-1950-2432)

以上